

・字・マ・子

GETCH

VOL. 85

2017. 11



西東京市図書館

ドキドキ 恋の話

『ふたり』

福田隆浩 著 講談社

皆さんは最近「恋」をしていますか？この物語は小学生の甘い恋を描いている物語です。クラスメートからいじめを受けている小野さんという女の子とそのいじめが気になっている准一という男の子のお話です。

小学校6年生の准一は「受験」という壁を超えるために塾に通いますが、その一方で作家の「月森和」という覆面^{つきもりのかす}の作家が大好きです。小野さんも「月森和」が大好きという共通点があることに気づきます。そこで、覆面作家の「月森和」の正体を調べるために2人は毎日図書館に通います。2人は最初から「月森和」の作品を最新刊まですべて読み、「月森和」の本名までたどり着いたのですが、パソコンで検索するとそのような人物は存在していないことが判明しました。2人はもう一度読み直しひとつの名前にたどりつきます。その人はなんと女性で絵本作家でしたが、サイン会があると書いてあったため2人は行くことを決意します。しかし、准一は受験直前だったため2人はサイン会に行くことを一度は諦めますが、〈あんなに苦労したのだからサイン会に行きたい！！〉と、行くことを決めます。しかも、高速バスに乗って行くので簡単に行けるわけではありませんでした。…サイン会当日、その人に「月森和」が聞くと違うと言われ、ショックで帰ろうとした瞬間奇跡が！！！！

そして、准一が守ることによって小野さんに対するクラスメートの対応も徐々に変わっていく…。

そんな2人の甘い「恋」にも注目して読んでみて下さい♪
きっと、ステキな気持ちになれるはずです。

『サクラ咲く』

辻村深月 著 光文社

今回のテーマはずばり〈恋〉です。私にはまだ遠く永遠のテーマでも

あります（汗）はい、切り換えまして、みなさんは「まわりに流されている」ことはありませんか？普段、生活している中で友達やクラスメイトと話していると流されてしまうことはありませんか。この本はそんな中学1年生の塚原マチが主人公です。自分の思っていることを上手く人に伝えられないマチが、図書館で「ある人」と文通をする話です。これだけ読むと「ある人」が男の子なのか？と思うかもしれませんがそうではありません。

夏休みにマチは海野奏人君をはじめとするクラスメイトと自由研究をしたりします。ある日、マチは隣のクラスの美浜さんみはにこう言われます。「塚原さん、奏人君とつきあってるの？」マチは答えることができませんでした。美浜さんにそう言われた日から海野君のことを意識し始め…。

この本には1つの本で3つのお話が入っています。しかも3つの話は同じ中学校の中で起きている話なのです。

1つの中学校で起きる様々なドラマ。読んでみると少し胸が「キュン」としてなにかなつかしい気持ちになります。

この本を読んだ時、自分は題名も作者の辻村さんの名前も知らなかったのですが、読んでいたらとても面白くて、辻村さんの他の本も読んでみたいと思いました。辻村さんのこともこの本のことも知らないそのアナタ！ぜひこの本を読んでみて下さい。

『ふたりの文化祭』

藤野恵美 著 KADOKAWA

文化祭の季節ですね。（私も早く高校生になってお店を出してみたい…）ということで、今回紹介する本は「ふたりの文化祭」。

主人公はスポーツ万能で好感度ピカイチの高校一年生の九條とくじょう、クラスメイトの読書好きで人づきあいが苦手なあや。それまで全く縁がなかった二人は文化祭のクラスの出し物、おばけ屋敷を通して関わるようになる。実は二人とも、自分の思い通りになる平和な世界から出ないように生きていた。そんな中、九條は恋をする。その相手は美人でモテる結城あおい。両思いになりたいと必死にアピールを繰り返すが、なかなかあおいは振り向かない。そのあおいと仲良くなったのがなんと人づき

あいが苦手なあやだった。

そんな不思議な関係の中で二人は共に成長する。果たして九條はあおいと両思いになれるのか。あやは他人に心を開けるのか。文化祭当日、二人は変わる。その成長ぶりをどうぞお楽しみに…。

この物語には様々な「予想外」があります。読み進めるうちに明らかになる九條とあやの関係、文化祭当日に起こるアクシデント…どれもこれも「え〜」の連続で全く飽きません。

また、登場人物の誰もが個性的で面白いです。いろいろな趣味の人がいるのでこの人自分と似ていると思う人もいるかも…ぜひ探してみてください。

文化祭が好きな人はもちろん、読書好きの人、優等生になりたい人…沢山の人が楽しめる素敵な作品です。ぜひ読んでみてください。

『陽だまりの彼女』

越谷オサム 著 新潮社

10年ぶりに奥田が再会したのは、見違えるような変身を遂げた立派なオフィスレディ、真緒だった――。

物語は、入社2年目の奥田が、商談で名刺を相手から受け取るところから始まる。その相手は、彼が小さいころ散々世話を焼いた思い出がある真緒だった。「学年有数のバカ」と真緒が呼ばれていた中学生以来、全く接点が無かったはずの二人は、ある日偶然、仕事での打ち合わせでバッタリ出会うのだ。あの真緒が……と卒なくこなす仕事^{はばか}ぶりに圧倒される奥田は、それでも10年前に汲めなかった思春期の^{はばか}憚りを取り戻すように、一つ一つ彼女の魅力を拾い、触れ、そして惹かれていくのだった。

デート、告白、手を繋いで街を歩き、初めてのお泊り、両親へのご挨拶、そして新居での温かい暮らし。とんとんと進んでいく甘い甘いストーリーは、本当に真っすぐストレートな恋愛ルート一色。しかし真緒には、奥田が相手でもどうしても言えない秘密があるようで……。

恐ろしいほどのバカ^{しな}っぷりだった学生時代からの急激な成長、真緒の両親が奥田との結婚を^{しな}渋るわけ、異様な身体能力に、金魚への異様な愛着、いつもハミングするあの曲は、一体どんな歌詞なのか――。計り知れない彼女の正体の謎をアクセントに、ちょっぴり変わったゴールを迎

えるこの作品。「女子が男子に読んでほしい恋愛小説No.1」という宣伝文句で話題になった、まさにそのまんまのキャッチコピーでオススメしたい本です。

『魔法書の姫は恋をする[1] はじまりのキス』

薙野ゆいら 著 角川書店

兄様至上主義のソフィア・エイヴァリーはヒベルニスター伯爵で五歳上の兄、フィンレイと共にアングリア王国北部ヒベルニスター伯領で暮らしている。ある日、フィンレイが家の書斎で『蒼炎の真書』と呼ばれる強大な力を秘めた魔法書—『真書』を発見する。フィンレイはそれを大学都市ランダルベリー市にある『真書』を守る秘密組織<闇の書庫>本部に預けに行くが、その途中で行方不明になってしまう。

それから一ヶ月がたったある日、ソフィアは書斎にてフィンレイからの手紙を発見する。それは、「自分の身に何かあったとき、<闇の書庫>に助けを求めるように」とフィンレイが書き残したものだ。ソフィアは兄からの手紙の通り、あまり時間をおかずその学生になり、侍女のネリーと共に<闇の書庫>の一員になった。その時与えられた役職は護書官である。

このころ、古くから敵対している<黄昏の処刑者>の動きが活発化していた。そのため、入ったばかりのソフィアには同じ護書官で<騎士>であるアレクシス・ラトクリフが“護衛”として付きまとうようになり、共にフィンレイ捜索をすることになる。しかし、フィンレイは……。

本書で特に気に入っている箇所が『～背表紙だけ眺めていた本を、手に取って開いてみるのと同じだ。まずは手に取らなくては始まらない。～さて、アレクシスは君にとって、どんな本になるのだろうか？』の部分である。ここの部分を読んだとき、ニヤニヤしてしまった。

ぜひ、全3巻、一度お試しあれ！

★CATCH共同編集者募集！！★

来年度活動する、CATCHの編集者を募集します。

任期は1年間（平成30年4月から31年3月まで）で、その間に発行するCATCH3号分の編集を担当してもらいます。

詳細については、12月以降に図書館のHPやポスターで確認してね！

YA! YA! ひろば



... ひはしり



芝久保



... 柳沢

描いてもらった「さあや」のイラスト、
とても上手でカワイイ♡
「魔天使マテリアル」面白そうですね!
読んでみようと思います。

「魔天使マテリアル」



さあや



初とこうです(´▽`)

さ、そくですが、オススXの本をしようかい
します~!!

私のオススXの本は、「^{まてんし}魔天使マテリアル」
という本です。で、左の女の子はその本の主人公
の「さあや」です(´▽`)。本物はもっとかわいいです
安心してください(笑)

はい、本題です。この本の内容は、大体で
言うと、マテリアル(能力を持つ者)が悪魔

と戦う話です。ざっくり言いますと、
気に入った方は、1巻からぜひ読んで
みて下さい。最新は22巻もでてます(´▽`)

最初は「こんなにページ多いのが...」とか
思ってた。でも、この話は巻がすすむごとに
内容が意味深くなってきます!! (日本語が...)

本当に楽しいです!!
ぜひ読んでください。イラストもすごいすてきで、
たのしみながらよめますよ!!

~~~~~

書くことがない...笑 ああと、  
ぜひ、図書館にもいってみて  
下さい!! この本以外にもおもしろい本  
があるはずですよ!!

今回はこれでおわりま(´▽`)  
みていただいております(´▽`)



スナキな恋を  
していますね♡  
あんなに可愛  
彼女といつま  
でも仲良くし  
て下さいね!!  
応援します!!

# こんばんは! 初投稿です!

突然ですが、私には付き会い始めて2ヶ月の彼氏がいます  
そこで紹介したいのが…「アオハライド」の小説版です!!  
書店でたまたま見つけて手にしたので、私は今まで、「少女漫画  
なんておいしい展開しかないだろう」とずっと読むのをなぜかなん  
となく控えていました。でも、彼氏ができて、「参考にちょっとア  
ィ読んであげようかしら…」←実はおと読みたかたにだけ自分のき  
いながらアヲイドが好きなかたに  
と思い、気づいたら全巻読み終わって…

いや…、おもしろかった!! (笑) おいしい展開しかない、なんで私  
のただの偏見でした。登場人物たちは、好きな人に振り回  
されて泣いてはできない、それ  
でも彼氏はもがき奮闘しま  
す。その姿がカッコイイ!!  
私も、大好きな彼氏と一  
緒にこれから頑張ります!!

「アオハライド」。

ぜひ読んでみて下さい!! もこ



初めまして、初音ミク の  
930 Neko です。年齢は、20歳です。バグです。  
エレクトロニックゲームが好きで、音楽も好きで  
おこがれです。  
私はオタクで、ゲーム、音楽、アニメ、  
漫画、映画、小説、ゲーム、  
エレクトロニックゲームが好きです!  
もうすぐ21歳です。まだ学生です。  
もうすぐ卒業です。今のこ  
んな感じです(笑)  
私は音楽が好きで、特に  
ロック、ポップス、R&B、  
ダンスが好きです。

ちやみこ  
アヲイド。



小中高と吹奏楽  
ピアノもバリバリ  
弾いてました☆  
ハードな毎日だった  
けど良い思い出  
音楽漬けの生活、頑張  
りです!  
(夏は地獄だよ〜)



あ、そうそう、  
私、本名ミクです。  
うなずけ、私の  
オスミは、  
「カワフル」です!  
ぜひ、ミクが  
おもしろいよ

その後は、アヲイド

# 「明日のひこうき雲」

八東澄子 著 ポプラ社

溝口遊は、複雑な家庭環境を抱えているため、毎日をただ淡々と過ごすようになっていた。そんなある日、ふとした瞬間に一人の男子から目が離せなくなってしまう。サッカー部のエースストライカー・金城哲、みんなからはキンちゃんと呼ばれている。遊はなんとかキンちゃんに近づこうと、友達の金子満里と五十嵐あさみとともにサッカー部のマネージャーになることに。うまくゴールを決められなかったり、自分のポジションを外されたりしても、前向きに自分と向き合うキンちゃんに、遊は心動かされてゆく。

人を好きになることは、まるで自分の世界が豊かに広がってゆくような、そんな素敵なこと。一步前に踏み出す勇気が、あなたの明日をきっと変えてくれます。

## 編集後記

この前 古本屋で立ち読み  
しました...面白そうなマンガ  
があったのでおもしろ... (笑)  
ちなみに、題は著者に届け。図書館にも小説版あります♪

最近、急激に寒くなったせいか、  
周りでも風邪をひいている人が  
増えた気が...。新しいグッズや  
ゲーム、本を買うためのお金と  
置き場所が欲しい。(フム)。 mii

2回目の「Catch」でし  
た。もういろいろなれまし  
たが、やっぱり文章を  
書くのが難しいで  
す。これからもう少し  
慣れて除々に慣れて  
いこうと思います。ヒコリ

恋ですか？知らない子ですね...。  
クリスマス？バレンタイン？部活  
なんかでは全く別の要素で盛り  
上がってるような気がします。  
お菓子交換大会と化してます  
ね。ハロウィンかよ。年中やって  
るディズニーのホーンテッドマン  
ションかよ。美味しいからいい  
けど。  
竜胆